

平成25年12月24日

福島県県中建設事務所

県道本宮常葉線（西向工区）の全線拡幅完了

田村市常葉町西向地内の県道本宮常葉線（西向工区）が平成25年12月26日（木）に全線拡幅完了し、西向小学校児童が安心して通学できるようになります。

【事業概要】

県道本宮常葉線は、本宮市高木から田村市常葉町西向に至る延長約24kmの生活幹線道路です。

しかしながら、田村市常葉町西向地内においては、道幅が狭く車両のすれ違いが困難で、安全で円滑な交通に支障を来しているとともに、通学路にもかかわらず歩道がないなど、児童の安全性の確保にも課題がありました。

これらを解消すべく県では、現道を拡幅し、歩道も含めた整備（延長約1.3km）を平成19年度から進め、平成25年12月26日に全線の整備が完了する運びとなりました。

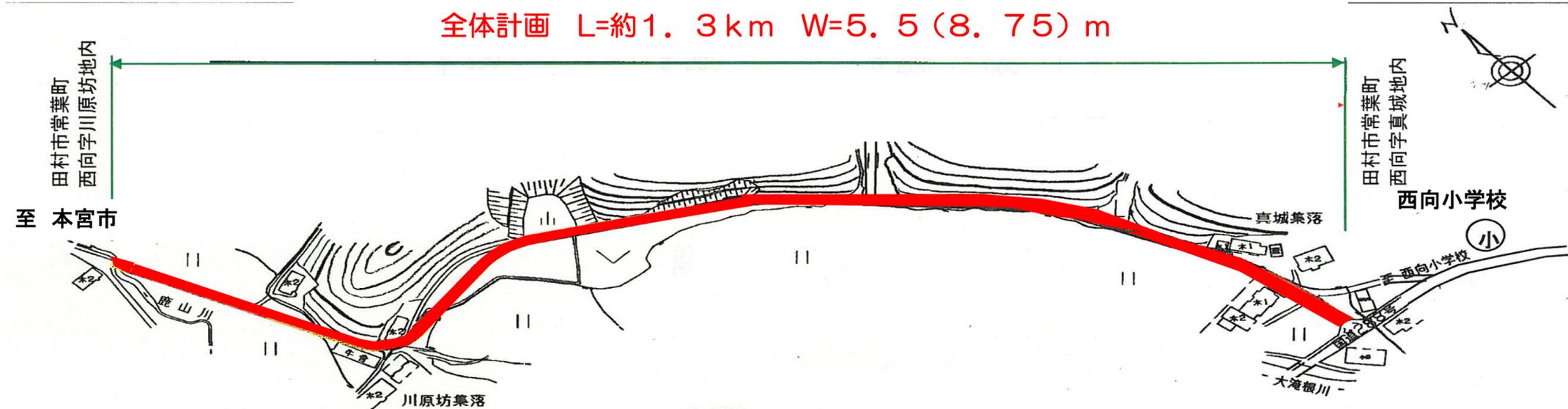
これにより、円滑な交通が確保されるとともに、西向小学校の児童が安心して通学できるようになります。

【整備概要】

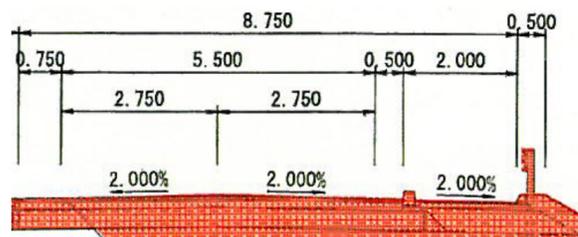
- 1 計画延長：L=約1.3km
- 2 計画幅員：W=5.5（8.75）m
※現道幅員4.0m（全幅）

【問い合わせ先】

県中建設事務所 事業部長 おの でら ゆたか
小野寺 豊
電話 024-935-1402（直通）
FAX 024-935-1505



【標準横断】



【整備前】



【整備後】



車両のすれ違いが困難で、歩道もないことから児童の安全が確保されませんでした。

車道2車線確保、歩道も整備され児童の安全が確保されました。